

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	消防署の協力を得て避難訓練を実施し、夜間を想定した避難訓練には少数の地域住民の参加も得ている。避難経路確保や消火器などの整備はできているが、非常用食料等の備蓄は、高知県社会福祉施設地震防災マニュアルに掲げる目安量からすると少ない。	災害時の非常食の備蓄確保を行なう。	・高知県社会福祉施設地震防災マニュアルにある目安量を参考にし、非常用食料などを確保していく。	2ヶ月
2		・運営推進委員会での議事録内容がわかりづらい。	双方向的な会議の開催と、詳細な議事録を作成する。	・事業所の課題や改善に向けた取り組み、また、参加委員からの意見や、提案を受けるなど双方向的な会議を開催していく。 ・後日第三者がみても会議の内容がわかるような議事録作成に工夫をしていく。	1ヶ月
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。